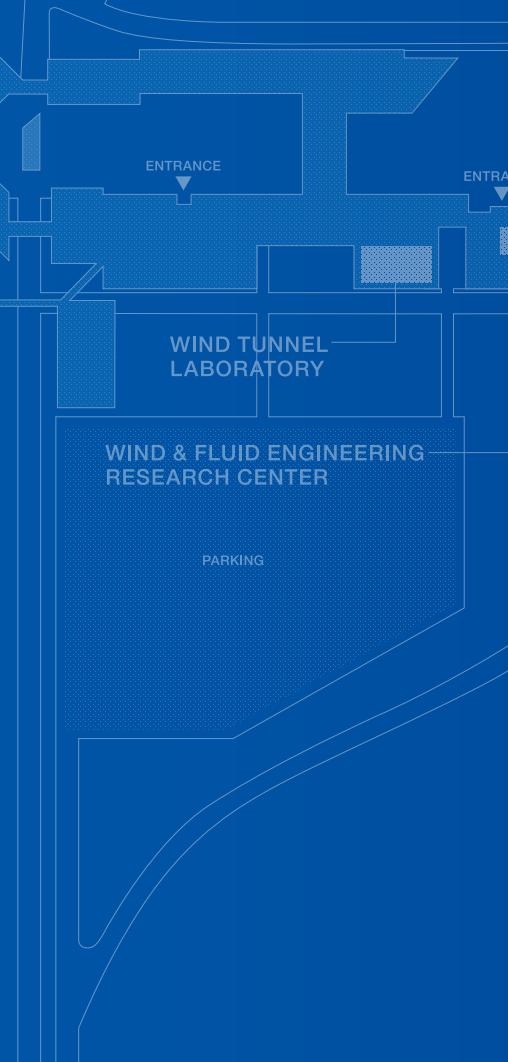


新潟工科大学 風・流体工学研究センター開設記念 施設開放・公開講座

OPEN CAMPUS & OPEN LECTURE

3/24 土

11:00～15:00
新潟工科大学（裏面地図参照）



■ PROGRAM

11時～12時 12時30分～13時30分 14時～15時

施設開放

風洞実験室（風ラボ） 強風体験、流れの可視化実験デモンストレーション

風・流体工学研究センター 流れのコンピュータ・シミュレーションのデモンストレーション

公開講座

13時30分～14時 会場／S1大講義室

「風と私たちの暮らし」

風・流体工学研究センター長

富永 権秀 教授

(プロフィールは裏面参照)

新潟工科大学では、開学以来、国内最大級の大型風洞実験装置や数値解析技術を用いて、地域の「風」の問題に着目した研究に取組んできました。その成果は、朱鷺メッセや柏崎市民プラザ等の実際の建築物の風環境評価にも役立てられています。このような研究基盤を活かし、「ものづくり」から「まちづくり」までの風の研究に、さらに重点的に取り組む拠点として、風・流体工学研究センターを開設することとなりました。この度、同センターの開設にあわせて施設開放・公開講座を開催することとなりましたので、ぜひともご参加ください。

参加費無料

申し込み不要

主催／新潟工科大学 風・流体工学研究センター 後援／新潟工科大学産学交流会



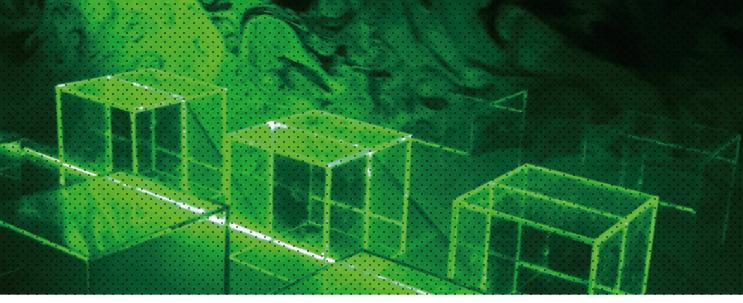
企業がつくったものづくり大学
新潟工科大学

〒945-1195 新潟県柏崎市藤橋1719

TEL.0257-22-8110

FAX.0257-22-8123

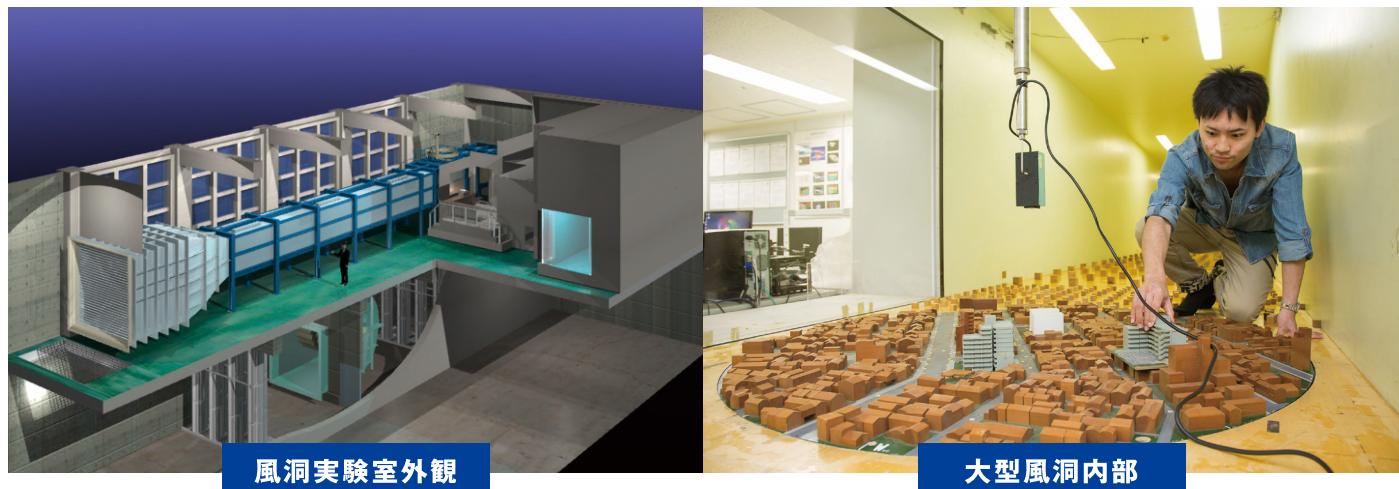
問い合わせ先／風・流体工学研究センター



新潟工科大学 風・流体工学研究センター開設記念 施設開放・公開講座

新潟工科大学 大型境界層風洞

本風洞は、建築物等の模型に実際の市街地に吹く風を模擬した風(最高風速は約25m/s)をあて、建築物周辺の風の流れや強さ、作用する風圧力などを測定するための装置です。1.8m(幅)×1.8m(高さ)×13.0m(長さ)という建築用としては国内でも最大級の規模を持ち、より正確で詳細な測定を行うことができます。



風・流体工学研究センター長
富永禎秀 教授

■プロフィール

新潟県魚沼市(旧小出町)出身／新潟大学卒業／東京大学大学院修士・博士課程修了／専門は建築・都市環境工学、風工学、雪工学／共著に「建築物荷重指針を活かす設計資料1」「雪と建築」「市街地風環境予測のための流体数値解析ガイドブック」ほか／日本建築学会賞(論文)(2017年)、日本風工学会ベストペーパー賞(2012, 2014年)、Building and Environment Best Paper Award(2010年)、日本雪工学会学術賞(2009年)

